第１１５回　維持管理研究会　議事録

1．開催日時　：　２０２１年　２月 18 日（木）１６：００～１８：００

2．場　　所　：　Zoom リモート開催

3．出席者（敬称略）　１９名

相原、石綿、井上、葛西、木村、久保、澤田、清水、守護、菅谷、守護、高杉、高橋、藤井、柳本、柳谷、山下、中谷（記）

ゲスト参加：長谷川（古村代理）

4．研究テーマ

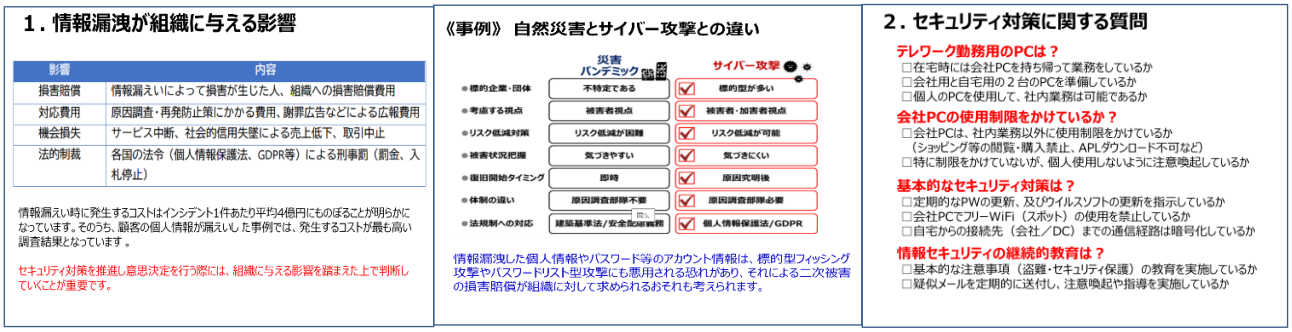
テレワーク勤務の方が多いなか、世界的にサイバー攻撃が多発しておりますので、今月は全社 BC 担当者とＩＴ部門の専門家が、BC 観点を捉えたセキュリティ対策が検討できることを目標とした。

サイバー攻撃の種類やマルウエイに関する防御策の基本的なことについて、現状の対応状況や今後とるべき対応策や課題などについて、参加者で意見交換を行った。

なお、詳細のセキュリティ対策はＩＴ専門家に任せて、維持管理研究会では全社ＢＣ担当者として最低限理解しておくべきことにターゲットを絞り込んで、ＢＣＰとして必要なことについて話し合った。

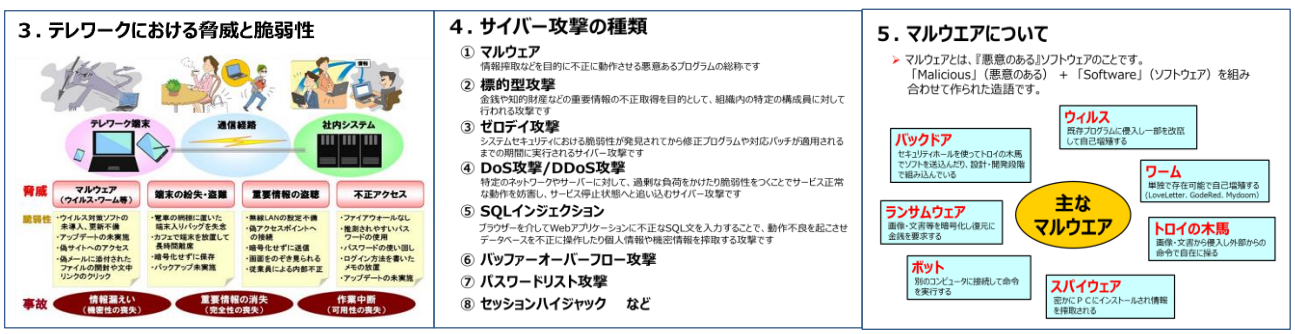
① 現状のセキュリティ対策について

テレワーク勤務の環境下における各社の PC 取り扱いや基本的なセキュリティの知識など、各社の対応状況について意見交換を行った。



② テレワークにおける脅威とサイバー攻撃について

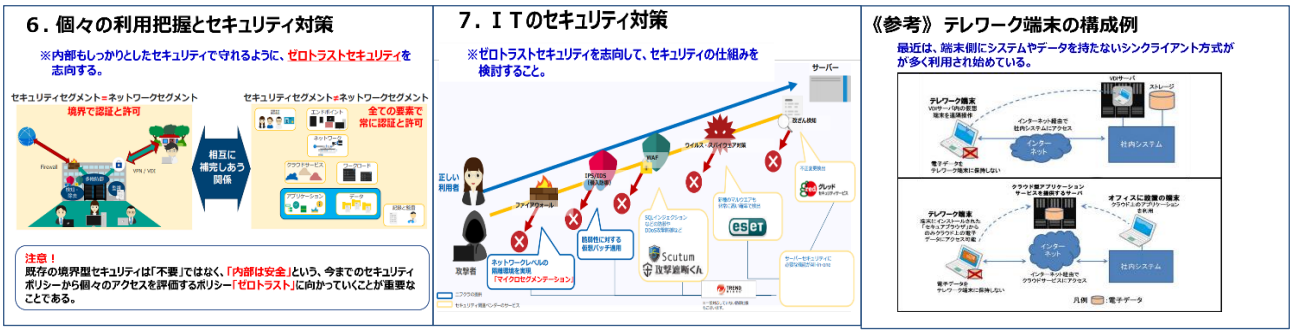
現状のテレワークにおける脅威やサイバー攻撃の脆弱性について解説を行った。マルウエアとウイルスを混同している方が多くみられたが、明確に違いを理解することができた。



③ 利用形態とセキュリティ対策

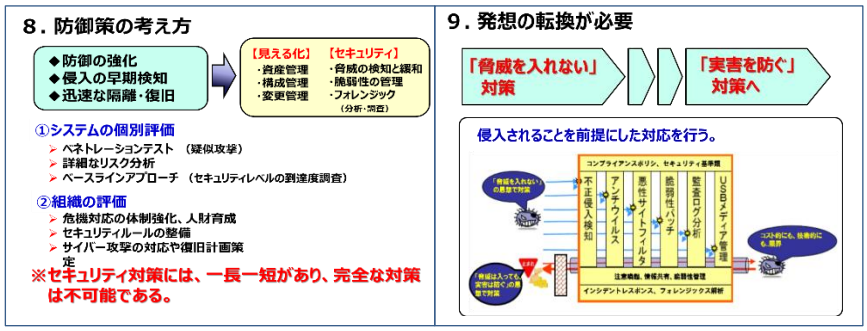
今後は、ゼロトラストセキュリティ（ネットワークを含めた全てのトラフィックを信頼しない）を前提とし、検査やログ取得を徹底し、さまざまなフェーズにおいてセキュリティ対策を実施することが重要である、

またＰＣからの情報漏洩を防ぐ手段として、ＰＣ側にデータを持たせないシンクライアント（VDI など）方式のシステム構築を考えて行くことも検討する必要がある。



なお、サイバー攻撃の防御には限界があり、完璧な防御はあり得ないことを前提とした考え方が必要である。

すなわち**脅威を入れない対策から実害を防ぐ対策**を「全社 BC 担当者」と「IT 専門化」が共同で推進することが重要となってきている。



<次回開催予定>

2021 年　3月１８日（木）１６:００～１８:００

Zoom によるリモートで実施

以上